

2020年度 社会福祉法人釧路百葉福祉会 事業報告

2021.5.28

2018年度より法人事業計画を作成し、法人の理念と基本方針、年度ごとの課題を明確にし、それに基づいた運営に努めてきました。

2020年度の課題の達成状況は以下のとおりです。

1. 保育のあり方検討プロジェクトの開催

コロナ禍で会議を中断していましたが昨年6月に再開し、8月にこの間の議論を提言としてまとめていただきました。9月の理事会で、この提言を各園で議論しながら、今後の運営や保育実践の中に生かしていくこととしました。

2. 認定こども園への移行の検討

経営試算を行いました。1号認定（保育を必要とする自由に該当しない3歳～5歳児）の定員を10名程度にしなければ経営的な効果は期待できないとの結果でした。1号認定の園児を毎年10名程度確保し続けるためには、この間積み上げてきた運営や保育内容を大きく変えざるを得なくなる可能性があります。認定こども園への移行の検討は引き続き行っていますが、移行についての結論を急がず、移行した園の状況や行政の動向を見ながら進めていくこととしました。

3. 2020年度の課題

(1) 保育園の管理体制の検討

両園の管理体制について、理事会や事務局会議を中心に議論を進め、新年度から新たな管理体制をスタートさせることができました。

(2) 法人の役員体制の検討

2021年6月の理事・監事及び評議員の改選に向けて、検討を進めてきました。

(3) 職員の確保、処遇改善

職員の確保は、園の運営や労働環境の改善のために欠かせない課題です。年休消化のためにも必要です。厳しい状況が続いていますが、職員や地域の方々からの紹介もいただきながら引き続き確保の取り組みを進めます。

処遇改善では、2021年度から実習生を担当した場合の手当てを新設しました。パート職員の検診内容の改善も行う予定です。

(4) 安全・リスクマネジメント等の取り組み

新型コロナウイルス対策を釧路市や協力医療機関等と連携しながら進めてきました。

補助金を活用して空気清浄機の設置等、感染対策の強化を図りました。

(5) 法人ホームページの刷新

今年度も実現できませんでしたが重要な課題であり、次年度での実現をめざします。

(6) 各種規程の整備

雇用に関わる問題が起こり解決に至りましたが、改善すべき課題が明らかになりました。

2021年度から社会保険労務士事務所との契約を結び、助言を得ながら諸規定の整備に取り組めます。

(7) 経営の課題

法人の中長期計画の目標は毎年500万円の積立です。2019年度は400万円と目標に至りませんでした。2020年度は600万円と前年分の未達成分を含めて積み立てることができました。2018年度からの3年間で1500万円を増額することができました。

4. 会議の開催

コロナ禍のためリモートでの開催等、工夫しながら会議を行ってきました。

① 理事会の開催

理事会、監事監査ともに3か月毎に実施しました。

② 評議員会の開催

5月と1月の2回、定期に開催しました。

③ 法人事務局会議の開催

基本的に月1回の開催を行ってきました。

5. 建物修繕・施設整備等

昭和：テラス取替工事等を行いました。

治水：調理室クーラー設置工事等を行いました。

2020年度の主な事業報告

社会福祉法人 釧路百葉福祉会
昭和どんぐりの家保育園

社会福祉事業

(1) 総括

今年度は新型コロナウイルス対策をしながら生活してきた一年であった。毎日の生活の中で子ども達をどのように守り、保育を作っていけばよいのか職員と共に悩み、検討しながら進めてきた。年度当初は新型コロナウイルスの感染経路、感染源を理解できていなかったため、対策を知るためにおひさまクリニックの研修を法人で受ける。研修を受けることで「正しく恐れる」ことを軸に対策をする。日々の保育では職員のマスク着用や消毒の徹底、給食時のバイキングを禁止、保護者の室内への立ち入り禁止など様々な対策を講じながら保育してきた。また行事も中止や縮小を余儀なくされ、子ども達への影響が懸念された。マスクを常時着用することで子ども達が保育士の顔や表情が見えないことが今後どのように子どもの育ちに影響していくのか心配する声もあった。そんな中で濃厚接触者が出たり、近くの施設で感染者が出るなど目に見えない恐怖を大人は感じながら過ごしていた。特に行事は人がたくさん集まる場なので中止するべきか悩むところではあった。運動会やおたのしみ会などは3歳以上児のみの参加で縮小して実施する。3歳未満児の行事はすべて取りやめになるが、保育士の気持ちにも余裕が出来子ども達は行事に追われることなく、日々の生活を落ち着いて過ごすことにつながった。また、これまでの行事を見直す機会にもなる。夜の会議も極力控えたことで保育士も体を休めることが出来た。保育士から要望があった研修については(保護者支援・特別支援・コロナウイルス)受講することで、保育に生かし、キャリアアップ研修も動画配信になることで必要な人数については受講することが出来た。全国的な研修については行くことが出来ず残念であったが、来年度はリモートで繋がりがながら研修を受けることが出来るので期待したい。親の会の活動もほぼできない状態ではあった。そのため会費の徴収については議論がされたが、親の会から卒園児に鉛筆をプレゼントしたり、各クラスにおもちゃを購入する費用を補助していただいて、会費を有効活用していく事とした。

(2) 年間利用者数

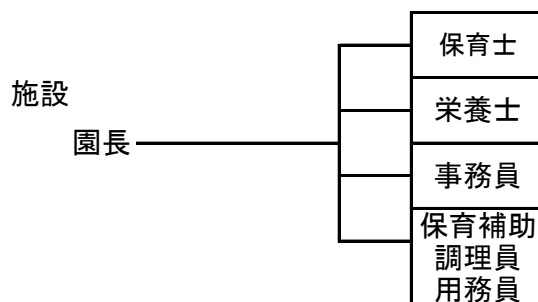
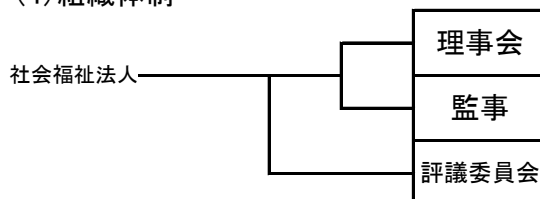
4月	5月	6月	7月	8月	9月
71人	70人	70人	71人	71人	71人

10月	11月	12月	1月	2月	3月
71人	71人	71人	71人	72人	72人

(3) 職種別職員数

園長	保育士	栄養士	事務員	パート
1人	12人	1人	1人	17人

(4) 組織体制



(5) 年間行事計画

別紙のとおり

第2号議案昭和一②

	行 事		職 員 研 修	災 害	健 康 管 理	衛 生 管 理	職 員 会 議
	内 容	感 想	内 容	内 容	内 容	内 容	内 容
4月	入園式 誕生会(毎月実施)	新入園児13名を含む71名でスタートする。新型コロナウイルスの感染拡大で国から緊急事態宣言が発令され、市より当園自主要請が出される。登園児が少なくなっている。手探りで感染対策を行う。	(別紙)	(別紙)	子どもの身体的特徴の把握 生活習慣形成の状況の把握 健康記録表に予防接種を記入	救急用品の点検 年長組園庭整備	定例職会・クラス・ケース 給食・未満児・リーダー
5月		新型コロナウイルス対策により行事の中止及び縮小を検討する。端午の節句の行事も中止。各クラスで行う。誕生会もクラスごとのお祝いする。親の会の総会も書面で行う。園医健診・歯科検診も延期。			戸外遊びの推進 アルコール消毒の行励 室内換気の徹底 午睡頭を互い違いにする。	環境整備 テラスがささくれて危険なので テラスの床張り替え工事を行う。	定例職会・クラス・ケース 給食・以上児・リーダー
6月		緊急事態宣言は解除されるが、新型コロナウイルスの対策をしながら保育を行う。給食バイキングを中止し保育士が盛り付ける。			気温の変化による衣服の調整 18日 園医健診		定例職会・クラス・ケース 給食・未満児・リーダー
7月	交通安全教室 おたのしみツアー	引き続き感染対策をしながら保育する。以上児のみホールでの誕生会を開始。年長のお泊り会を中止しおたのしみツアーを行う。動物園やカレー作り花火などを行う。子ども達はとても楽しんでた。			夏の病気の予防(あせも、 水いぼ、とびひ、プール熱) 手足口病が流行する。 タオルの使いまわしの禁止。	毛布クリーニング	定例職会・クラス・ケース 給食・以上児・リーダー
8月	七夕 親子遠足	子ども達は釧路の短い夏を水遊びや外遊びで楽しむ。親子遠足を実施。現地集合現地解散。お弁当はなし。保育園主催で楽しめることと思えばスタンプラリーを行う。友だちと一緒にというだけでも楽しめた様子。			夏季の疲労に注意し休憩を 取らせる。食中毒の予防。 新型コロナウイルス感染症についての学習会		定例職会 給食・未満児・リーダー 運動会実行委員会①
9月	歯科検診 運動会	新型コロナウイルス感染防止のため、運動会は戸外での開催が必須とする。時間を短縮し、未満児の参加はなし。保護者は検温、体調チェックの実施、各家庭2名での参加。			夏の疲労からの回復を図る。 1日 歯科検診	非常袋の点検	定例職会・クラス・ケース 給食・以上児・リーダー 運動会実行委員会②
10月	おたのしみ会	例年12月に実施しているおたのしみ会を早めて10月末に実施する。運動会が終了してすぐで職員は大変だったが、子ども達は戸惑うことなく自分の力を発揮していた。以上児クラスで実施。保護者はクラスごとに完全入れ替え制で密ならない工夫をした。			8日 園医健診 衣服の調節(薄着の励行)		定例職会・クラス・ケース 給食・未満児・リーダー おたのしみ会実行委員会① おたのしみ会実行委員会②
11月	お店屋さん(4歳児)	運動会とおたのしみ会と大きな行事終了し、子ども達は落ち着いて過ごしている。			ノロウイルス、インフル エンザの対応について 職員検診の実施。 空気清浄機を設置。	環境整備	定例職会・クラス・ケース 給食・以上児・リーダー
12月	大友 剛さんWEB コンサート。餅つき会 クリスマス会	4歳児が2週間くらいかけて準備をし、お店さんごっこをする。0歳児から年長までお店屋さんでお買い物を楽しみこたが出来た。WEBコンサートを実施。			インフルエンザ予防接種 職員健診・腰痛検査 新しい生活様式を取り入れた園生活	大掃除	定例職会・クラス・ケース 給食・未満児・リーダー
1月	お正月遊び	お正月遊びは羽子板や竹とんぼ、福笑いの伝承遊びで楽しんだ			インフルエンザの登園基準提示		定例職会・リーダー 以上児・給食
2月	節分 そり遠足(5歳児) お化け屋敷(5歳児)	鬼との対決を怖がっていたけど勇気を出して対決し、子ども達の成長が見れた。荒天の為一日入学が2日共中止になる。年長のみ鳥取ドームの公園でそり滑りや児童館でお弁当を食べる。			卒園式実行委員会①		定例職会・クラス・ケース 給食・未満児・リーダー
3月	ひなまつり 卒園式 お別れ進級会	新型コロナウイルスによる自粛で卒園式を短縮して実施。来賓はいないが温かい卒園式になる。懇親会も中止にしたので、2部の終了後保護者に挨拶をしよう。				床のワックスがけ 梁の埃取り お部屋の引っ越し	次年度に向けての8h職員会議 給食会議

2020年度の主な事業報告

社会福祉法人 釧路百葉福祉会
治水どんぐりの家保育園

社会福祉事業

(1) 総括

・年度当初は、0歳児が2名でのスタートだったこと、次年度の体制を見こし職員を1名多く配置したこと、障がい児の補助金が減額になったことなどから厳しい経営が予想されたが、0歳児が定員を満了したこと、コロナ関連の補助金が下りたことで経営も回復し計画以上の積み立てを行うことが出来た。また、コロナ関連の補助金を活用し、空気清浄機の設置や抗菌塗料で扉を塗装するなど環境面での改善を行うことが出来た。未満児クラスの入所が安定していることで、経営も安定している。

・新型コロナウイルスの感染予防の対応に追われたが、一つ一つの課題を職員で議論し学びあいながら保育を創ってきた一年でもあった。中止せざるを得ない行事もあったが、慣例で行っていたことを何のためにしたいのか、何を大事にしたいのかを考えながら職員が成長できた一年であったと思う。コロナ禍で集まることが制限されたが、法人内での相談体制があり、法人からの支援・囑託医からの助言や親の会の協力もあり、様々な連携の大切さを感じながら過ごした年であった。

・職員の処遇面では、雇用の際の様々な課題が見えた年であった。社会保険労務士に相談しながら労働環境の整備を行っていききたい。

(2) 年間利用者数

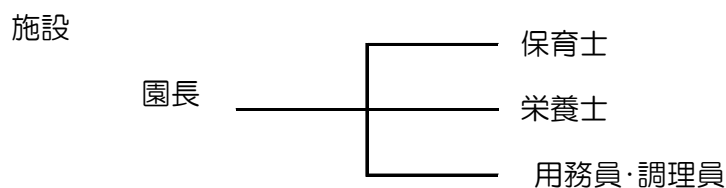
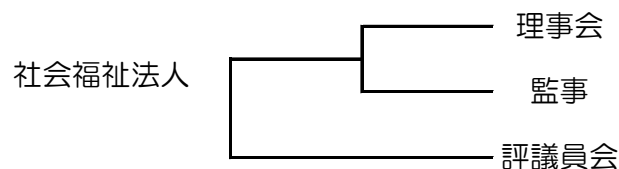
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
園児数	70	68	69	70	72	71
一時保育	0	0	25	12	11	19

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	72	70	70	70	70	72
一時保育	17	13	11	29	34	20

(3) 職種別職員数 (3月末日現在)

園長	保育士	栄養士	事務員	パート
1人	13	1人	1人	18

(4) 組織体制



(5) 年間行事報告

別紙のとおり

2020年度 行事等実施報告書

治水どんぐりの家保育園

	行 事		職 員 研 修	災 害	健 康 管 理	衛 生 管 理	職 員 会 議
	内 容	評 価					
4月	入園式 みそ作り	新型コロナの対策で入園式は縮小して行った。誕生会もクラス単位で行い、担当の職員がクラスに誕生児のお祝いに行き、温かいものとなった。味噌づくりは、園長・副園長で行い、年長児はそれを見学した。部屋で行うことで麴のにおいや煮た豆のにおいを感じることができた。	(別紙)	(別紙)	全園児の健康・アレルギーの確認 予防接種実施状況調査 検温 身体測定	救急用品の整備 防災用品確認 室内の換気・湿度の管理・消毒	定例職員会議 パート職員会議 以上児カリキュラム会議 給食会議
5月	端午の節句	端午の節句もクラス毎に行った。年長児が作った大きなこいのぼりを園庭に泳がせてみんなに見てもらい誇らしげだった。保育参観は中止にした。保護者同士の関りをどうつなげていくか、今後の取り組みを検討していきたい。			検温 身体測定 年長予防接種の確認	室内の換気・湿度の管理・消毒 手洗い・うがいの指導 掃除・消毒等の確認	定例職員会議・パート職員会議 未満児カリキュラム会議 給食会議 ケース会議
6月	ミニミニ運動会	今年初めての以上児合同の行事となったミニミニ運動会。密を避けるため、保護者には呼びかけなかったが、子どもたちが見に来てほしいと保護者を誘い、公園脇で見学する保護者が何人もいた。保育を発信すること、成長を共に喜び合う事の大切さを改めて感じることでできた日だった。			新型コロナウイルスの対応について 検温 身体測定	布団干し 環境整備 室内の換気・湿度の管理・消毒	定例職員会議 パート職員会議 以上児カリキュラム会議 リーダー会議 給食会議 クラス・ケース会議
7月	石窪先生リズム	以上児のみ、クラス単位で石窪先生のリズムを行った。コロナで制限が多い中、久しぶりの石窪先生とのリズムに、子どもたちも「たのしかった」といい表情であった。保護者のクラスへの入室を遠慮してもらっているので、玄関に作品を展示することにしたところ、好評であった。			検温 身体測定 園児健診 歯科検診	食中毒の予防 室内の換気・湿度の管理・消毒 布団干し	定例職員会議 パート職員会議 未満児カリキュラム会議 リーダー会議 給食会議 クラス・ケース会議
8月	七夕 よるあそび会(年長) 大友剛さんリモートコンサート	クラス単位の行事ではあるが、こどもたちと七夕飾りをし、かき氷屋も開店し夏のひと時を楽しむことができた。夜は年長児の「よるあそび会」。大友剛さんのリモートコンサートに初めて取り組み、離れていても楽しさを一緒に共有できる不思議さを体験した。			検温 身体測定	布団干し 食中毒の予防 室内の換気・湿度の管理・消毒	定例職員会議・パート職員会議 以上児カリキュラム会議 給食会議 クラス・ケース会議 運動会実行委員会 リーダー会議
9月	運動会(以上児) ミニ運動会(未満児)	感染予防対策を取り、以上児クラスのための運動会を治水公園で行った。内容も縮小したことで子どもたちのやりたいことが明確になり、負担なく楽しんで取り組むことができた。未満児クラスは園内でミニ運動会を行った。特に2歳児は、大きなクラスの姿を見てやりたいという気持ちが高まっていたので、荒馬を楽しく踊り満足気であった。			検温 身体測定	環境整備 消毒 室内の換気・湿度の管理	定例職員会議 パート職員会議 未満児カリキュラム会議 給食会議 クラス・ケース会議 運動会実行委員会 リーダー会議
10月	未満児クラス懇談会 七五三 おたのしみ会	未満児の行事がなくなったので、日常の様子やミニ運動会の様子をビデオに撮り各クラス懇談会で上映したところ、とても好評であった。おたのしみ会は以上児のみ入れ替え制で行い、保護者席も指定し事前にこどもたちに伝えたことが当日の安心感につながり、どのクラスも楽しんで取り組むことができた。また、以上児の行事のために未満児クラスが休みの協力してくれたことが本当にありがたかった。			検温 身体測定 新型コロナウイルスの対応について	避難用備品の点検 室内の換気・湿度の管理・消毒	定例職員会議 パート職員会議 以上児カリキュラム会議 リーダー会議 給食会議 クラス・ケース会議 おたのしみ会実行委員会
11月		市内でクラスターが重なり心配ではあったが、感染対策を継続しながら、行事に追われることなく、ゆっくりとクラスでの活動を充実させることができた11月であった。大きなクラスは新しい公園を開拓したり、小さなクラスもたつぷりと季節の移り変わり感じながら過ごすことができた。			検温 身体測定	ノロウイルスについて処置の確認 室内の換気・湿度の管理・消毒 手洗い・うがいの指導	定例職員会議 パート職員会議 未満児カリキュラム会議 リーダー会議 給食会議 クラス・ケース会議
12月	クリスマス会 もちつき	今年はクラス単位での生活が主であったが、年長児が小さなクラスを楽しませたいと計画を立て、クリスマスにお店屋さんを開いてくれた。コロナ禍のお店の様子を子どもたちで出し合いながら、普通のお店さんのような対策を取れば小さなクラスを招いても大丈夫と結論を出した。自分たちの要求で作った行事なので、とても充実した表情の子どもたちであった。			インフルエンザの登園基準提示・ 予防接種・罹患状況確認 職員健診・腰痛検査	大掃除 室内の換気・湿度の管理・消毒 手洗い・うがいの指導	定例職員会議 パート職員会議 以上児カリキュラム会議 リーダー会議 給食会議 クラス・ケース会議
1月	鏡開き・お正月あそび	以上児で大きな鏡餅を開いたのち、各クラス単位で鏡開きを行ったり羽根つきなどのお正月あそびを楽しみ、それぞれの工夫が見られた。			検温 身体測定 園児健診	室内の換気・湿度の管理・消毒 手洗い・うがいの指導	定例職員会議 パート職員会議 給食会議 未満児カリキュラム会議 リーダー会議
2月	節分 一日入学 懇談会(DVD上映)	コロナ禍でどのような工夫をすれば年長と鬼の対決を実現できるか、職員や子ども達で考え、今年は治水公園での対決となった。戸外なので全クラスがそれぞれに応援に出てきてくれて、とても心に残る節分となった。クラス懇談会ではDVDを上映。園での生活を知りたいという保護者の要求に応えた。参加できない家族にも見せてあげたいとの声が聞かれた。			検温 身体測定 園児健診(未受診者)	室内の換気・湿度の管理・消毒 手洗い・うがいの指導	定例職員会議 パート職員会議 以上児カリキュラム会議 給食会議 クラス・ケース会議 卒園式実行委員会 リーダー会議
3月	ひなまつり 卒園式 お別れ進級会	卒園式は、年長と家族2名に限定し実施。年中児が工夫を凝らしたビデオメッセージでお祝いをしてくれた。コロナ禍ではあったが、やりたいことをどのようにしたら実現できるのかをみんなで考えながら過ごしたことは、職員の主体性にもつながったと思う。保護者の要望に応え、親の会が懇談会で流したDVDを各家庭にダビングしてプレゼントしてくれた。			健康状態の引継ぎ 検温 身体測定 年長児予防接種の確認	室内の換気・湿度の管理・消毒 手洗い・うがいの指導	定例職員会議 リーダー会議 給食会議 新年度に向けての会議